

- ◆ 会 場：柏崎原子力広報センター 研修室
- ◆ 出席委員：新野・川口・久我・武本・前田委員 …5 名
- ◆ オブザーバー：保安院／原広報課長 今井所長 大嶋副所長 嶋崎保安検査官  
エネ庁／七部所長 東電／森 GM 阿部副長
- ◆ 事務局：柏崎市／阿部主査 広報センター／押見事務局長 石黒主事

---

発電所 6 号機制御棒駆動機構と制御棒の結合不良について

〈東電〉

- ・ 6 月 27 日に公表済の 6 号機制御棒駆動機構と制御棒の結合不良の事象について、本日、原子力安全・保安院に中間報告を提出した。また同日、原子力安全・保安院より保安規定違反として改善指示文書を受領した。

〈保安院〉

- ・ 東電に対し、保安規定違反を確認し厳重注意した。また、同型の原子炉を持つ中部電力及び北陸電力に対しても対応を指示した。

東電視察について

〈事務局〉

10 月 13 日（月・祝）、14 日（火）の日程で案内文書の郵送と出欠確認を行います。

県外視察について

〈保安院〉

- ・ 当日の進行について希望・要望等あれば出していきたい。
- ・ なるべく多くの委員の意見をいただきたい。

〈委員〉

- ・ 技術的な内容より、地元住民と規制側それぞれの立場で普段とは違う会話ができれば有効か。
- ・ 質問するというより、地元住民の要望として保安院に望むことを述べるようにしてはどうか。
- ・ 緊急時対応センターについては、特に地震前と地震後でその役割や機能がどう変化したのかという説明もしていきたい。
- ・ 東電の出した報告に基づき審査するという国の審査体制の是非について聞きたい。

〈事務局〉

- ・ 昨年 12 月に提出した意見書に対するその後の対応も伺ってはどうか。

〈東電〉

- ・ 火力発電所への質問があれば事前に出していきたい。

- 保安院との意見交換では、地元住民としての思い、国へ要望すること、当日までに出た質問などを中心に意見交換をすすめる。

#### 次回定例会内容について

##### ○10月定例会（10月1日開催）について

- ・視察報告

➤ 発言の場があったときは議事録をレポートに代える。発言の場がなかった場合、または欠席した場合はレポートを提出する。

##### ○11月定例会について

- ・現段階では未定

#### 視点第31号内容について

##### ◆ 第62回内容

- ・トピックスは日にちと議題を簡潔に掲載する。
- ・裏表紙の今後定例会の開催案内は11月、12月分を掲載する。

#### 次回以降定例会会場について

- ・12月、1月は防災センターを予定。
- ・2月は産業文化会館を予定。

#### 次回運営委員会日程について

- ・10月17日（金）、22日（水）、24日（金）のいずれかを予定。県外視察終了までに決定する。